

ドローン等を活用した施設点検(試行) ～砂防堰堤(北広島町内)～

■ 臨時点検 ～点検のタイミング:異常時～

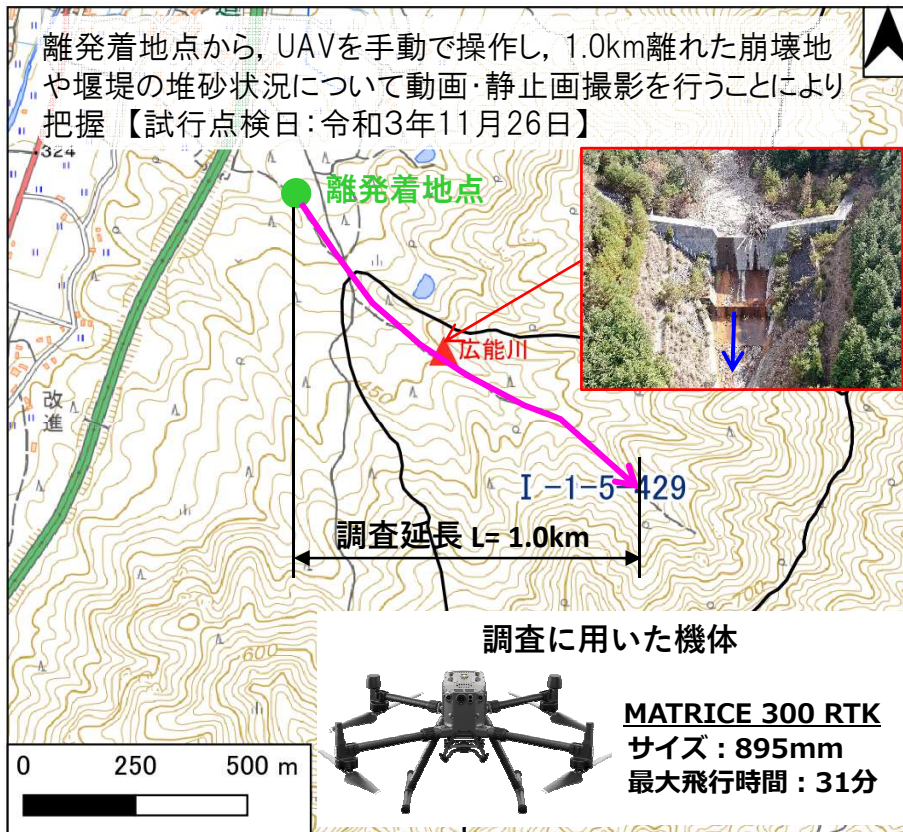
【取組概要】

臨時点検は、豪雨や地震の発生後、できるだけ早い時期に、施設の損傷の有無や被害の程度、周辺地域の状況変化等を把握するために実施する点検である。本試行では、UAVの有用性を確認するため、北広島町内の広能川において、**UAVを活用した臨時点検**を行った。調査の結果、**1回のフライト(12分)**で上流域の**崩壊地や堰堤への土砂流出状況**、**下流の状況を把握**することができた。

【期待される効果】

俯瞰的な調査が可能なことから、**安全かつ迅速に崩壊状況、堰堤への堆砂状況、下流への土砂流出状況等を把握**することができ、**安全性の向上、臨時点検の効率化**が図られる。

■ UAVを活用した臨時点検(試行)



■ 臨時点検結果【手動操作, 目視内飛行, 対地149m以内】



ドローン等を活用した施設点検(試行) ～砂防堰堤(北広島町内)～

■ 定期点検 ～点検のタイミング:通常時～

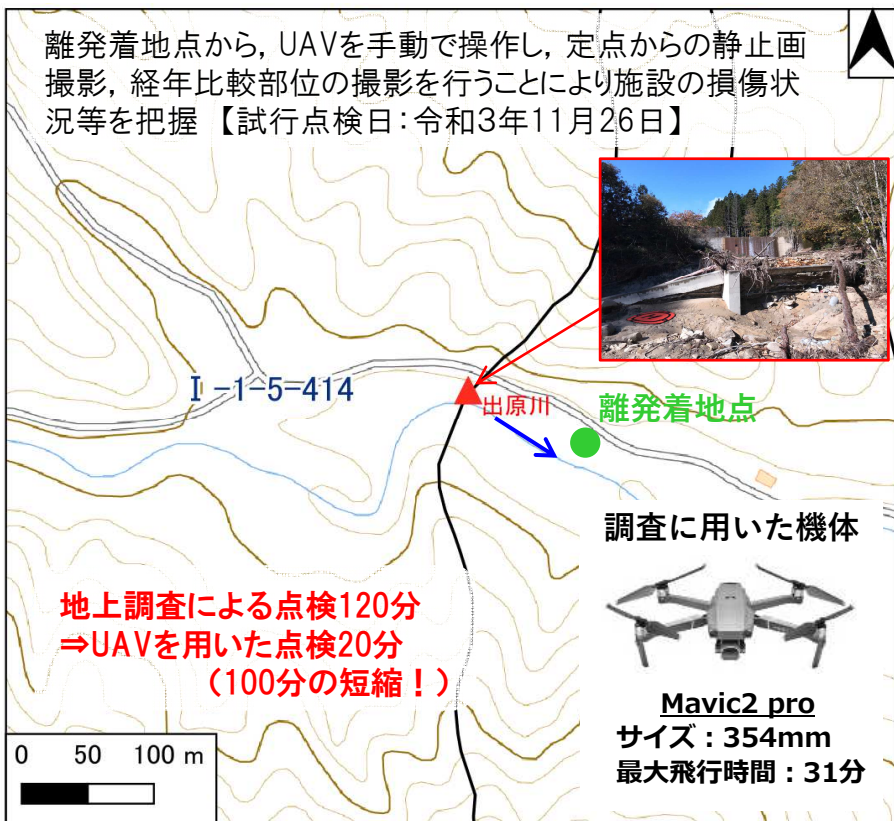
【取組概要】

定期点検は、簡易点検で把握し難い構造物の劣化・損傷等を把握し、今後の対策を決定するために、原則5年に1回実施する点検である。本試行では、UAVの有用性を確認するため、北広島町内の出原川において、UAVを活用した定期点検を行った。調査の結果、1回のフライト(20分)で定点撮影及び経年比較部位の撮影を行い、堰堤の変状について把握することができた。

【期待される効果】

遠方からの調査が可能なことから、アクセス困難な場所や近接目視による点検が困難な堰堤においても安全かつ迅速に定点撮影や変状把握のための撮影を把握することができ、安全性の向上、定期点検の効率化が図られる。

■ UAVを活用した定期点検(試行)



■ 定点撮影結果【手動操作, 対地30m】



■ 経年比較部位の撮影結果【手動操作, 対地30m】

